

令和元年度奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業) 成長戦略推進事業等)

(注)条件不利性改善事業又は成長戦略推進事業等のいずれかに○印を付し、○印を付した事業のみを記載すること。

1. 計画の名称	奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業)							
2. 計画期間	令和元年度～令和5年度	3. 交付年度	令和元年度					
4. 計画の概要及び目標	奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の利便性の向上に資する事業を実施することにより、奄美群島の自立的発展、その住民の生活の安定及び福祉の向上並びに奄美群島の定住の促進を図る。							
5. 計画の成果目標(アウトカム指標)	奄美群島の基礎条件の改善や地理的及び自然的特性に応じた同群島の振興開発を図り、同群島の自立的発展、地域住民の生活の安定及び福祉向上、定住促進を図ることを目標とする。							
6. アウトカム指標の定義及び算定式								
指標	単位	定義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 農林水産物輸送量 ※農林水産物、原材料等	トン 千本	奄美群島から群島外に移出する農林水産物輸送量 (農産物 44,185t+56,156千本, 林産物 7,644t, 水産物 3,607t) ※ 花きは重さではなく、千本で換算	55,436t+ 56,156千本	H29	55,481t+ 56,156千本	R3	55,512t+ 56,156千本	R5
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 製造品出荷額 ※加工品	百万円	奄美地域における製造品出荷額	20,312百万円	H27	21,531百万円	R3	21,937百万円	R5
【奄美群島交流需要喚起対策特別事業】 航空輸送旅客利用者数 航路輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の18千人増 航路 対象路線における利用者数の4%増	381千人 145千人	H29	422千人 148千人	R3	450千人 151千人	R5
【奄美・沖縄連携交流促進事業】 航空輸送旅客利用者数 航路輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の18千人増 航路 対象路線における利用者数の4%増	54千人 75千人	H29	60千人 76千人	R3	64千人 78千人	R5
【奄美群島航空運賃軽減事業】 航空輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の18%増	611千人	H29	677千人	R3	721千人	R5
【奄美群島航路運賃軽減事業】 航路輸送旅客利用者数	千人	航路 対象区間における群島住民利用者数の現状維持	136千人	H29	136千人	R3	136千人	R5

7. 交付対象事業等

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考				
							R1	R2	R3	R4	R5	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目						
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E										
合計							A		B	C	D	E														
条不1	奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業	市町村	奄美群島12市町村	奄美群島における農林水産物等の輸送コストの負担軽減を図るため、本土と比べ割高となっている農林水産物・加工品・原材料等の輸送費の一部助成を行い、流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整えることにより、生産基盤の強化を図る。	間接	⑦							771624	7/10	540136	115743	115745	-	2	4						
条不2	奄美群島交流需要喚起対策特別事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島の交流人口拡大に向けて、運賃等の移動コスト軽減に係る試験的取組等を実施する。	間接	④							292,582	6/10	175,549	58,516	58,517	-	2	2	4					
条不3	奄美・沖縄連携交流促進事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。	間接	④							98,642	6/10	59,185	19,728	19,729	-	2	2	4					
条不4	奄美群島航空運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。	間接	⑥							1,242,787	6/10	745,672	248,557	248,558	-	2	4						
条不5	奄美群島航路運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。	間接	⑥							281,258	6/10	168,754	56,251	56,253	-	2	4						

(注)成長戦略推進事業(雇用拡充、人材育成又は交流人口拡大を図るために必要となる事業)に該当する事業については、「成長戦略推進事業」欄に「●」印を記入すること。

(注)特定重点配分対象に該当する事業については、「うち特定重点配分対象」欄に、事業開始からの年数を丸囲い文字で記入すること。(例:2年目→「②」)

※ 事業分類の欄は、奄美群島振興交付金交付要綱第3条に規定する交付対象事業の区分を記載すること。

指導監督事務費

(単位:千円)

番号	交付対象事業 の名称	事業主体	市町村名	交付対象経費の概要	交付 対象 事業 の番号	交付対象事業費			備考	
						A	交付 率	交付金 交付額 B		負担額
										鹿児島県 C
合計						10,907	-	5,453	5,454	
条指1	奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業	市町村	奄美群島12市町村	奄美群島産の農林水産物等を奄美群島外に出荷する際、本土より高い輸送コストについて支援を行うことにより、流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整えることにより、生産基盤の強化を図る。	条不1	8,643	5/10	4,321	4,322	
条指2	奄美群島交流需要喚起対策特別事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島の交流人口拡大に向けて、運賃等の移動コスト軽減に係る試験的取組等を実施する。	条不2	514	5/10	257	257	
条指3	奄美・沖縄連携交流促進事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。	条不3	206	5/10	103	103	
条指4	奄美群島航空運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。	条不4	1,096	5/10	548	548	
条指5	奄美群島航路運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。	条不5	448	5/10	224	224	

8. 令和元年度交付額等

(単位:千円)

地方公共団体名	鹿児島県	交付限度額	交付金交付額		
			既計上額①	追加額②	合計額(①+②)
			1,694,749	1,694,749	0

令和元年度奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業・**成長戦略推進事業等**)

(注)条件不利性改善事業又は成長戦略推進事業等のいずれかに○印を付し、○印を付した事業のみを記載すること。

1. 計画の名称	奄美群島振興交付金事業計画(成長戦略推進事業等)							
2. 計画期間	令和元年度～令和5年度	3. 交付年度	令和元年度					
4. 計画の概要及び目標	<p>奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の利便性の向上に資する事業を実施することにより、奄美群島の自立的発展、その住民の生活の安定及び福祉の向上並びに奄美群島の定住の促進を図る。</p>							
5. 計画の成果目標(アウトカム指標)	<p>奄美群島の基礎条件の改善や地理的及び自然的特性に応じた同群島の振興開発を図り、同群島の自立的発展、地域住民の生活の安定及び福祉向上、定住促進を図ることを目標とする。</p>							
6. アウトカム指標の定義及び算定式								
指 標	単 位	定 義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【農業創出緊急支援事業(農業創出緊急支援推進事業(県))】 奄美の伝統野菜 葉にんにくの生産性向上 奄美の島野菜 島らっきょうの生産性向上 奄美プラム(カラリ)の生産性の向上	kg/10a kg/10a ha	奄美群島における葉にんにくの単収増加 奄美群島における島らっきょうの単収増加 大玉系統の栽培面積拡大	710 700 25	H30	810 700 27	R3	920 900 30	R5
【海洋世界遺産ロード構築事業(世界遺産「奄美・沖縄－屋久島」を結ぶ航路支援事業)】 鹿児島－奄美－沖縄航路における屋久島寄港便の利用者人数	人	屋久島寄港便の利用者人数×300%	600人 (見込値)	H30	1,200人	R3	1,800人	R5
【ハブ駆除対策事業】 ハブ咬傷者数	人	ハブに咬まれた人	55.7人	H19～H28 の平均値	55人以下	R1	55人以下	R3
【ハブ咬症対策事業】 ハブ咬傷による死亡者数	人	ハブに咬まれて死亡した人	1人	H26	0人	R1	0人	R3

【世界自然遺産「奄美」保全・活用事業】 世界自然遺産登録数	箇所	世界自然遺産登録数	0箇所	H30	-	-	1箇所	R2
【奄美自然観察の森整備事業】 奄美自然観察の森利用者数	人	奄美自然観察の森年間来園者数	15,686人	H29	17,000人	R1	20,000人	R3
【水産資源利用開発調査】 海面漁業の生産額	百万円	H20からH22と基準年(H25からH27)の平均海面漁業生産額を比較した際の伸び率 ※クロマグロ養殖に係る目標値は当該養殖を巡る状況が厳しいこと(資源管理強化、人工種苗生産技術の課題など)から、現行値を同額とした(伸び率100%)	10,170百万円	H27	10,329百万円	R3	10,382百万円	R5
【農業創出緊急支援事業(市町村事業)】 奄美群島の農業産出額の増加	百万円	奄美群島の農業産出額の増加	36,942百万円	H28	39,052百万円	R2	40,636百万円	R5
【奄美市 ICT先進技術習得事業】 情報通信産業雇用者数	人	情報通信産業雇用者数	760人	H29	776人	R3	784人	R5
【奄美群島成長戦略ビジョン実現事業】 チャレンジ世代(20～44歳人口)人口	人	生産年齢人口の中でも若年層(20～44歳人口)	23,626人	H27	21,438人	R3	21,300人	R5
【奄美群島チャレンジ人材育成事業】 奄美群島の自立的発展実現のため、民間企業等の主導による新たな産業振興モデル構築に繋がる起業家的人材及び新規商品・サービスの創出	件	奄美群島における民間主導型の産業振興モデル構築に資する新規起業及び新商品・サービスの累計創出件数	0件	H30	15件	R2	40件	R5
(育成人材フォローアップ事業) 人材育成事業による成果の増加	人・件数	①奄美群島認定エコツアーガイド者数 ②奄美群島地域通訳案内士研修終了者数 ③「奄美群島における民間主導型の産業振興モデル構築に資する新規起業及び新商品・サービスの創出」を実現した事業者の2019～23年度累計件数	①85 ②107 ③0	H30	①115 ②153 ③15	R2	①160 ②186 ③40	R5
(奄美群島観光物産広域連携事業及び滞在型・着地型観光推進事業) 奄美群島への入込客数の内、観光客数	人	奄美群島への入込客数の内、観光客数 (当事業内において実施している観光振興基礎調査に基づいて推計)	343,741人	H30	359,780人	R2	386,251人	R5
(UIOターン支援体制構築事業) R1～R5年度の移住体験事業参加者のうち、移住した者の数の増加	人	R1～R5年度の移住体験事業参加者のうち、移住した者の数	0人	H30	25人	R3	43人	R5
(奄美群島エコツーリズム推進事業) 奄美群島認定エコツアーガイドの増加	人	奄美群島で活動する奄美群島認定エコツアーガイド者数	85人	H30	115人	R2	160人	R5
(奄美群島地域通訳案内士育成事業) 奄美群島地域通訳案内士の増加	人	増加する外国人観光客の受入を担う奄美群島地域通訳案内士研修の修了者数	107人	H30	153人	R2	186人	R5

【観光拠点連携整備事業】 奄美群島全体における入込客数	人	奄美群島全体における入込客数	825,791人	H29 (暦年)	887,895人	R2 (暦年)	950,000人	R5 (暦年)
(奄美市 あやまる岬エリア整備事業) あやまる岬観光公園来園者数	人	あやまる岬観光公園来園者数	119,640人	H29	112,000人	R1	112,500人	R3
(大和村 まほろば水と森公園整備事業、アマミノクロウサギ飼育展示施設整備事業) 奄美野生生物保護センター来館者数	人	近接する奄美野生生物保護センターの来館者数	11,000人	H29	15,000人	R1	20,000人	R5
(宇検村 湯湾岳展望台整備事業) 湯湾岳公園への年間来訪者数	人	湯湾岳公園への年間来訪者数	5,605人	H28	6,000人	R3	6,500人	R5
(龍郷町 龍郷町集落観光案内板整備事業) 閑散期(2月)龍郷町内における滞留人口メッシュ計測地点数(REASAS)	箇所	閑散期(2月)龍郷町内における滞留人口メッシュ計測地点数(REASAS)	54箇所	H28	70箇所	R3	80箇所	R5
(天城町 大和城観光地連携整備事業) 徳之島への入込客数	人	徳之島への入込客数 ※群島統一の指標を使用	128,000人	H30	130,000人	R3	132,000人	R5
(知名町 知名町交流拠点創出事業) 町の中心地にあるフローラルホテルにおいて宿泊者へアンケート調査を実施。 ①地元住民と会話をした回数 ②今回の目的が終わった後も関係を持ちたい出会いがあった割合	①回 ②%	①地元住民と会話をした回数 ②今回の目的が終わった後も関係を持ちたい出会いがあった割合	①0回 ②0%	H29	-	-	①5回 ②5%	R1
(与論町 大金久海岸環境整備事業) 与論島への入込客数	人	与論島への入込客数	72,000人	H29	80,000人	R3	90,000人	R5
【観光拠点連携情報発信事業】 交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足 of シェア)	%	交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足 of シェア)	60%	H27	-	-	64%	R1
(奄美市 奄美らしい観光スタイル構築推進事業) 交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足 of シェア)	%	交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足 of シェア)	60%	H27	64%	R1	68%	R3
(大和村 大和村集落まるごと体験事業) 体験事業による受入人数	人	体験事業による受入人数	320人	H29	350人	H30	384人	R1
(瀬戸内町 瀬戸内町旅行商品造成事業) 瀬戸内町への年間入込客数	人	瀬戸内町への年間入込客数	131,376人	H29	140,000人	R1	150,000人	R2
(龍郷町 龍郷町環境文化型体験・交流事業) 秋名・幾里地区の民泊等による延べ宿泊者数	人	同地区への年間延べ宿泊者数	16人	H29	400人	R3	500人	R5

(喜界町 喜界町旅行商品造成事業) 喜界島への年間の入込客数	人	喜界島への年間の入込客数	53,306人	H29	65,000人	R3	70,000人	R5
(知名町 知名町遺産めぐりツアー事業) ①沖永良部島への入込客数 ②遺産めぐりツアーガイドの育成数	人	①沖永良部島への入込客数 ②遺産めぐりツアーガイドの育成数	①89,045人 ② 0人	H30	-	-	①100,000人 ② 3人	R3
(与論町 ヨロン戦略的交流促進事業、ヨロン島来訪機会創出事業) 与論島への入込客数	人	与論島への入込客数	72,000人	H29	80,000人	R3	90,000人	R5
(与論町 ヨロン島ウェルネスプログラム商品造成事業) プログラムコースメニュー開発数	件	プログラムコースメニュー開発数	0件	H29	5件	R3	10件	R5
【喜界町 世界ジオパーク認定に向けた奄美群島連携事業】 ①ジオガイドの育成数 ②講演会の受講者数	人	①ジオガイドの育成数 ②講演会の受講者数	①0人 ②0人	H30	① 21人 ②270人	R3	① 35人 ②450人	R5
【喜界町 奄美・トカラ連携喜界馬復活・活用プロジェクト】 ①郷土教育学習の開催回数 ②喜界島への年間の入込客数	①回 ②人	①郷土教育学習の開催回数 ②喜界島への年間の入込客数	① 1回 ②53,306人	①H30 ②H29	① 3回 ②65,000人	R3	① 5回 ②70,000人	R5
【和泊町 北山文化圏ロード構築事業】 沖縄県から和泊町への入込客数	人	沖縄県から和泊町への入込客数	14,288人	H28	15,000人	H30	15,710人	R3
【与論町 与論町・国頭村連携遺産ロード構築事業】 与論島への入込客数	人	与論島への入込客数	72,000人	H29	80,000人	R3	90,000人	R5
【徳之島町 徳之島スポーツアイランド推進事業】 ①スポーツ教室・講演会の参加者数 ②スポーツ合宿受入延べ人数	人	①スポーツ教室・講演会の参加者数 ②スポーツ合宿受入延べ人数	① 350人 ②1,800人	H30	① 400人 ②2,000人	R3	① 500人 ②2,500人	R5
【天城町 合宿日本の”島”推進事業】 ①合宿受入延べ人数 ②合宿受入団体数	① 人 ②団体	①合宿受入延べ人数 ②合宿受入団体数	①6,800人 ② 40団体	H30	①7,000人 ② 42団体	R3	①7,200人 ② 44団体	R5
【知名町 小さな島でもでっかいスポーツ環境創出プロジェクト事業】 ①スポーツ指導者の育成数 ②スポーツ振興による新たな雇用創出数	人	①スポーツ指導者の育成数 ②スポーツ振興による新たな雇用創出数	①0人 ②0人	H29	-	-	①2人 ②2人	R2
【与論町 ヨロンマラソンボランティアモニターツアー事業】 ボランティア活動参加者数	人	ボランティア活動参加者数	0人	H29	20人	R3	40人	R5
【徳之島町 徳之島型モデル ICT活用教育推進事業】 ICT活用校数	校	ICT活用校数	3校	H30	4校	R3	6校	R5

【奄美らしい離島留学推進事業】 留学生人数	人	奄美群島の小学校・中学校に留学する人数	27人	H29	40人	R3	50人	R5
【防災関連施設整備事業】 ①防災行政無線の整備率 ②防災拠点施設(避難所等)要修復箇所数	%	①防災行政無線の整備率 ②防災拠点施設(避難所等)要修復箇所数	①58% ②114か所	H30	①100% ②62か所	R3	①83% ②41か所	R5
【ネコ対策事業】 ネコの不妊手術件数	件	ネコの不妊手術件数	1539件	H29	1300件	R3	1030件	R5
【奄美大島希少野生動植物保護事業】 外来植物の駆除量	kg	外来植物駆除量	6,000kg	H29	6,000kg	R3	6,000kg	R5
【ヤギ被害防除対策事業】 ノヤギの捕獲頭数	頭	ノヤギの捕獲頭数	217頭	H30	205頭	R3	165頭	R5
【サンゴ礁保全対策事業】 モニタリング調査を継続実施した箇所において、 ①サンゴ礁被度がH28(またはH28以降初めて調査した年(以下、「H28※」と表記。))と比較して5%以上、上昇した箇所数 ②サンゴ礁被度がH28※比で5%以上、低下した箇所数 ③サンゴ礁被度が60%以上の箇所数	箇所	モニタリング地点において、オニヒトデの食害からサンゴの回復が図られているかを、①で検証し、被害が抑制されているかについてを②で検証する。 また、サンゴ被度60%以上を概ね健全な状態とする。	H28→H29 ①88箇所 ②42箇所 ③31箇所	H29	H28※→R3 ①106箇所以上 ②27箇所以下 ③54箇所以上	R3	H28※→R5 ①120箇所以上 ②11箇所以下 ③73箇所以上	R5
【水産物流通支援事業】 水産物輸送量	トン	奄美群島から沖縄本島に移出する水産物輸送量	580トン	H29	616トン	R3	643トン	R5

7. 交付対象事業等

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考		
							R1	R2	R3	R4	R5	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目				
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
合計											A		B	C	D	E								
成長1	農業創出緊急支援事業(農業創出緊急支援推進事業)	県	奄美群島 一円	奄美地域の食文化を支える伝統野菜や果樹の生産性向上を図り、供給力を高めるとともに、農家の所得向上を図る。	直接	②	<----->					563	5/10	281	282	-	-	3	2 ~ 7	(2)	ア			
成長2	海洋世界遺産ロード構築事業(世界遺産「奄美・沖縄-屋久島」を結ぶ航路支援事業)	協議会	奄美群島 12市町村	世界自然遺産登録を目指す「奄美・沖縄」と世界自然遺産登録地の「屋久島」間の周遊性を向上させるため、両地域を結ぶ航路の運航費に対し、助成を行う。	間接	④	<----->					10,500	6/10	6,300	2,100	2,100	-	2	2			●	②【特定重点配分対象】	
成長3	ハブ対策事業 (ハブ駆除対策事業)	県	奄美大島・ 加計呂麻島・ 与路島・ 徳之島	住民の安全な生活環境を確保するとともに、奄美大島世界自然遺産登録への取り組み等も視野に入れ、ハブの個体群調査と人との係わり合いを調査し、計画的なハブの駆除方法と、ハブとのすみ分け(共存)を検討する。	直接	⑦ ア	<----->					3,820	5/10	1,910	1,910	-	-	3	2 3 5	(2)	オ			
	ハブ対策事業 (ハブ咬症対策事業)			住民が安心して生活し活動するために、ハブの咬症及び治療対策に万全を期し、住民の保健医療の向上に寄与する。	直接	⑦ ア	<----->							17,098	5/10	8,549	8,549	-	-	3	2 3 5	(2)	オ	
成長4	世界自然遺産「奄美」保全・活用事業	県	奄美群島 一円	奄美の世界自然遺産登録に向け推薦地のみならずその周辺も含めた自然環境の保全と利用の両立を図るための施策を実施する。	直接	⑦ エ	<----->					110,977	5/10	55,488	55,489	-	-	2	2					
成長5	奄美自然観察の森整備事業	市町村	龍郷町	2020年の奄美・沖縄の世界自然遺産登録後の観光客の増加を見据え、遺産地域への集中利用を避けるための気軽に奄美の森を体験できる施設として整備を行う。	間接	⑦ エ	<----->					117,000	5/10	58,500	35,100	23,400	-	3	2	(2)	イ	●		
成長6	水産資源利用開発調査	県	奄美群島 12市町村	奄美群島の水産業振興を図るため、沿岸域で藻場造成や栽培漁業、ソテイカを効率的に操業するための技術開発試験や調査等を行うとともに、地域水産物の鮮度保持技術の開発や未・低利用資源の加工品開発のための調査等を実施する。	直接	⑦ オ	<----->					6,207	5/10	3,103	3,104	-	-	3	2 ~ 7	(2)	ア			
成長7	自立促進基礎調査	県	奄美群島 12市町村	奄美群島振興開発事業の効果測定や自立的発展に向けた今後の取組のための基礎資料作成のための各種調査を実施する。	直接	① ~ ⑦	<----->					2,441	5/10	1,220	1,221	-	-	3						

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考
							R1	R2	R3	R4	R5	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目		
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E						
成長8	奄美群島成長戦略推進交付金	市町村等	奄美群島 12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市町村等による地域の裁量に基づく施策の展開を支援する交付金を交付する。	-	-	-	-	-	-	1,137,207	-	611,057	126,200	369,113	30,837					-	
	農業創出緊急支援事業	市町村 営農集団 等	大和村 外6町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、付加価値の高い農業の推進と、台風災害に強い施設等の整備を図る。	間接	②	←				166,897	5/10 6/10	96,200	27,728	12,382	30,587	3	2 5 6 7	(2)	ア	●	
8-1	農業創出緊急支援事業(推進事業等)	市町村 営農集団等	大和村 外5町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、付加価値の高い農業を推進する。	間接	②	←				36,349	5/10	18,172	6,054	11,050	1,073	3	2 5 6 7	(2)	ア	●	
8-2	農業創出緊急支援事業(台風対策)	市町村 営農集団等	伊仙町 外3町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、台風災害に強い施設等の整備を図る。	間接	②	←				124,845	6/10	74,607	20,724	0	29,514	3	5 6 7	(2)	ア		
8-3	農業創出緊急支援事業(スマート農業)	市町村 営農集団等	天城町 和泊町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、スマート農業導入のための実証事業を行う。	間接	②	←				5,703	6/10	3,421	950	1,332	0	3	5 6	(2)	ア	●	①【特定重点配分対象】
8-4	ICT先進技術習得事業	市町村	奄美市	情報通信産業自体の振興や、その他各種産業の情報化による経済活動活性化や、生産性向上を図るための人材育成として「島外スキルアップ助成事業」及び「先進技術習得事業」を実施する。	間接	③	←				7,484	6/10	4,490	748	2,246	-	3	2	(2)	ア	●	①【特定重点配分対象】
	奄美群島成長戦略ビジョン実現事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島成長戦略ビジョンに位置付けられた重点三分野(「農業」「観光/交流」「情報」)に、「文化」「定住」の二分野を新たに加え、奄美群島一体となった施策の展開を促進する。	間接	③ ④ ⑤	←				140,765	5/10 6/10	73,546	14,072	53,147	-	3	1			●	
8-5	奄美群島チャレンジ人材育成事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島成長戦略ビジョンに掲げた戦略の基本方針に基づき、民間主導型の新たな産業振興モデルを構築するための人材の確保、育成、教育を図る。	間接	③ ④ ⑤	←				31,668	6/10	19,000	3,166	9,502	-	3	1			●	①【特定重点配分対象】
8-6	育成人材フォローアップ事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島成長戦略ビジョン実現事業における育成人材(人材育成事業受講修了者)のフォローアップを行うことにより、育成人材のスキルアップを目指すとともに、認知度の向上を図ることで、産業振興を牽引する存在としての社会的地位の向上を目指す。	間接	③ ④ ⑤	←				7,704	5/10	3,852	770	3,082	-	3	1			●	

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考			
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項			目		
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
8-7	奄美群島観光物産広域連携事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	奄美群島の観光交流人口増加に向けた一般消費者への旅行喚起施策とあわせて、キャリア及び旅行会社と連携した旅行商品造成活性化施策及び物産面のブランディングを積極的に展開し、観光来訪の促進を図る。	間接	④ ⑤	<----->						51,975	5/10	25,987	5,197	20,791	-	3	1				●	
8-8	UIOターン支援体制構築事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	奄美群島における、人口流出及び高齢化による経済規模の縮小及び産業衰退への対応策として、奄美群島への人材の呼び込み促進に繋がる官民一体となった支援体制の構築を図る。	間接	④ ⑤	<----->						5,215	5/10	2,607	521	2,087	-	3	1				●	
8-9	奄美群島エコツーリズム推進事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	奄美群島における地域資源の保全と適正な管理を行い、地域が主体となって持続可能な観光形態を構築し、「環境保全」「地域振興」「観光振興」のバランスのとれた発展を目指すエコツーリズムの推進に資する人材の質的向上と量的確保、及び地域連携体制の強化を図る。	間接	④ ⑤	<----->						19,019	5/10	9,509	1,901	7,609	-	3	1				●	
8-10	奄美群島地域通訳案内士育成事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	近年の奄美群島の認知度の拡大及び、大都市圏国際空港からの直行便就航による交流人口の多様化に対応した受入体制の構築を図るため、外国人観光客に奄美群島の魅力を正しく伝えられる奄美群島地域通訳案内士を育成する。	間接	④ ⑤	<----->						22,305	5/10	11,152	2,230	8,923	-	3	1				●	
8-11	滞在型・着地型観光推進事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	観光客をリピーターとして着実に定着させるべく、滞在型・着地型観光を体験する機会の創出を図る。平成31年度は、奄振法上で規定された旅行業法の特例を活用し、群島内各地域の旅行業者によって造成された旅行商品を、宿泊施設で代理販売出来る体制の構築を図る。	間接	④	<----->						2,879	5/10	1,439	287	1,153	-	3	1				●	
	観光拠点連携整備事業	市町村	奄美市外7町村	観光レクリエーション施設等の園地整備等を実施し、観光客の周遊を図る。	間接		<----->						321,770	5/10	160,885	32,176	128,709	-	3	2 5 6 7	(2)	ウ		●	
8-12	あやまる岬エリア整備事業	奄美市	奄美市	奄美市北部地域の貴重な観光資源である「あやまる岬観光公園」を拠点とした観光ルートの確立情報発信・休憩・老朽化施設等の整備・拡充を図る。	間接	④	<----->						55,502	5/10	27,751	5,550	22,201	-	3	2	(2)	ウ		●	
8-13	まほろば水と森公園整備事業	大和村	大和村	世界自然遺産登録・NHK大河ドラマ「西郷どん」の撮影地を有する大和村において観光客誘致に伴う村内観光施設の施設向上のための整備等を実施し、受入体制の強化を図る。	間接	④	<----->						11,450	5/10	5,725	1,145	4,580	-	3	2	(2)	ウ		●	
8-14	アマミノクロウサギ飼育展示施設整備事業	大和村	大和村	アマミノクロウサギ飼育展示施設の整備等を実施し、受入体制の強化を図る。	間接	④	<----->						10,000	5/10	5,000	1,000	4,000	-	3	2	(2)	ウ		●	

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考			
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目		
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E									
8-15	湯湾岳展望台整備事業	宇検村	宇検村	国立公園特別保護地域である湯湾岳の展望台周辺施設整備等を実施し、観光客増加への対応を図る。	間接	④	←	→						135,898	5/10	67,949	13,589	54,360	-	3	2	(2)	ウ	●		
8-16	龍郷町集落観光案内板整備事業	龍郷町	龍郷町	集落ごとの地域資源を伝える観光案内板の整備等を実施し、域内交流人口の拡大と観光客の受入体制の充実を図る。	間接	④	←	→						15,120	5/10	7,560	1,512	6,048	-	3	2	(2)	ウ	●		
8-17	大和城観光地連携整備事業	天城町	天城町	見晴らしの良い絶景ポイントとなっている大和城の周辺整備等を実施し、観光客等の利便性向上を図る。	間接	④	←	→						63,500	5/10	31,750	6,350	25,400	-	3	5	(2)	ウ	●		
8-18	知名町交流拠点創出事業	知名町	知名町	地元住民の暮らしの中心エリア(=町のヘソ)に、観光客と地元住民の交流拠点の整備等を実施し、「島らしい観光スタイル」の構築を図る。	間接	④	←	→						9,000	5/10	4,500	900	3,600	-	3	6	(2)	ウ	●		
8-19	大金久海岸環境整備事業	与論町	与論町	大金久海岸一帯の観光施設の整備等を実施し、周辺散策のエコツーリズムや遊歩道を活用したスポーツツーリズムの推進により、観光客の増加を図る。	間接	④	←	→						21,300	5/10	10,650	2,130	8,520	-	3	7	(2)	ウ	●		
8-20	観光拠点連携情報発信事業	あまみ大島観光物産連盟	奄美大島5市町村	奄美群島の各観光拠点について、連携したPR・情報発信を実施し、観光客の周遊を図る。	間接	④	←	→						10,000	5/10	5,000	1,000	4,000	-	3	2	(2)	イ	●		
	奄美らしい滞在型・着地型観光事業	市町村	奄美市外6町村	観光協会や民間旅行者等と連携し、奄美らしい観光スタイルを確立するため、旅行商品の造成や民泊の推進、受入体制整備等を図る。	間接	④	←	→						243,086	6/10 5/10	143,851	24,308	74,927	-	3	2 3 4 6 7	(2)	ウ	●		
8-21	奄美らしい観光スタイル構築推進事業	市町村	奄美市	(一社)あまみ大島観光物産連盟や(一社)奄美群島観光物産協会とも連携し、世界自然遺産登録後に増加が見込まれる国内外の観光客に対応するため、キャッシュレス対応や多言語化などのインバウンド受入体制強化や奄美らしい民泊に関する調査等を実施する。	間接	④	←	→						41,025	6/10	24,615	4,102	12,308	-	3	2	(2)	ウ	●	①	【特定重点配分対象】
8-22	大和村集落まるごと体験事業	市町村	大和村	奄美群島への誘客促進を目的として、集落をフィールドとした島暮らし体験や島人との交流を軸とした奄美らしい観光地づくりの取組に対し、支援を実施する。	間接	④	←	→						33,000	6/10	19,800	3,300	9,900	-	3	2	(2)	ウ	●	②	【特定重点配分対象】

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接間接の別	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画該当箇所				成長戦略推進事業 うち特定重点配分対象	備考				
						R1	R2	R3	R4	R5	A	交付率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項			目			
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E									
																							3	2	(2)
8-23	瀬戸内町旅行商品造成事業	市町村	瀬戸内町	奄美せとうち観光協会と連携し、体験メニューツアーを利用する観光客を対象にプレミアム分を付加した利用券を販売するとともに、購入者にアンケートを実施し、体験メニュー提供者にフィードバックすることで、新規メニューの開発や既存メニューのブラッシュアップを図り、エコツアーガイドも巻き込みつつ、観光客の増加・定着を目指す。	間接	④						3,000	6/10	1,800	300	900	-	3	2 3	(2)	ウ	●	①	【特定重点配分対象】	
8-24	龍郷町環境文化型体験・交流事業	市町村	龍郷町	秋名・幾里集落において、両集落ならではの体験・交流観光事業として、両集落の民家を活用した民泊などの地域住民主体の観光事業活動を支援する。	間接	④						130,000	6/10	78,000	13,000	39,000	-	3	2	(2)	ウ	●	②	【特定重点配分対象】	
8-25	喜界町旅行商品造成事業	市町村	喜界町	喜界島観光物産協会と連携してプレミアム付き体験メニュー利用券を販売し、購入者のアンケート結果を体験メニュー提供者にフィードバックすることで、五感で喜界島を感じることができる新しいメニュー開発や既存メニューのブラッシュアップ等を図る。	間接	④						2,061	6/10	1,236	206	619	-	3	4	(2)	ウ	●	①	【特定重点配分対象】	
8-26	知名町遺産めぐりツアー事業	市町村	知名町	知名町内に所在する文化遺産を広く活用し、観光客及び次世代を担う子ども達に先人の知恵・生きる術などを体験できるツアーを実施し、奄美らしい滞在型・着地型観光の推進を図る。	間接	④						2,000	6/10	1,200	200	600	-	3	6	(2)	ウ	●	①	【特定重点配分対象】	
8-27	ヨロン戦略的交流促進事業	市町村	与論町	観光協会や旅行会社とも連携し、旅行者が島内の飲食店や体験プログラム等に利用できる地域商品券を付与し、購入者にアンケートを実施して体験メニュー提供者にフィードバックすることで、新規メニューの開発や既存メニューのブラッシュアップを図り、旅行者の増加による地域活性化を図る。	間接	④						10,000	6/10	6,000	1,000	3,000	-	3	7	(2)	ウ	●	①	【特定重点配分対象】	
8-28	ヨロン島来訪機会創出事業	市町村	与論町	ヨロン島の認知度を向上させ、イメージ戦略によりヨロン島の自然や文化といった魅力をより多くの人に伝えるために、島内の映像クリエイター等と連携して発信力の高い動画を制作するとともに、デジタルマーケティングによる情報分析を行い、ターゲット層の明確化を図り、魅力ある旅行商品造成による観光客の増加を図る。	間接	④							20,000	5/10	10,000	2,000	8,000	-	3	7	(2)	ウ	●		

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考			
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目		
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E									
8-29	ヨロン島ウェルネスプログラム商品造成事業	市町村	与論町	ヨロン島の恵まれた自然環境と島人の優しさを活用し、地元のヨガインストラクターや飲食店、地域おこし協力隊等を巻き込みながら、旅行者に対して「癒やしと健康」を提供する体験プログラム・旅行商品造成や実施ガイドの人材育成及び受入体制の構築を図る。	間接	④	←	→						2,000	6/10	1,200	200	600	-	3	7	(2)	ウ	●	②	【特定重点配分対象】
8-30	世界ジオパーク認定に向けた奄美群島連携事業	市町村	喜界町	喜界島サンゴ礁科学研究所と連携し、ジオパーク認定に向け、先進地の情報を収集するとともに、認定の大きな要素の一つである「機運の醸成」を図るために講演会やジオガイド育成勉強会、ジオサイトの選定を実施する。	間接	④	←	→						5,409	6/10	3,245	540	1,624	-	3	4	(2)	イ	●	②	【特定重点配分対象】
8-31	奄美・トカラ連携喜界馬復活・活用プロジェクト	市町村	喜界町	十島村と連携し、かつて島民の生活を支えた喜界馬を復活させ、貴重な財産として保存、育成するとともに、地域の特徴を生かした観光や郷土教育での活用を推進し、地域活性化を図る。	間接	④	←	→						4,616	6/10	2,769	461	1,386	-	3	4	(2)	イ	●	②	【特定重点配分対象】
8-32	北山文化圏ロード構築事業	市町村	和泊町	歴史的につながりのある北山文化圏(特に沖縄県今帰仁村)と、観光協会を交えた広域的な連携・交流を促進し、交流人口の拡大を図るための協議・検討及び地元デザイナー等を活用したプロモーション素材の制作を行う。	間接	④	←	→						3,525	6/10	2,115	352	1,058	-	3	6	(2)	イ	●	②	【特定重点配分対象】
8-33	与論町・国頭村連携遺産ロード構築事業	市町村	与論町	ヨロン島観光協会を中心として、沖縄県北部地域と一体となった旅行商品の造成やプロモーションの実施、沖縄県北部の国頭村と連携して魅力を発信する広域観光イベントの開催等を行い、広域観光商品の取組を広く周知し、効果的かつ戦略的な誘客を図るとともに、沖縄本部港～与論～奄美各島という広域観光ルートの構築を図る。	間接	④	←	→						2,000	6/10	1,200	200	600	-	3	7	(2)	イ	●	①	【特定重点配分対象】
8-34	徳之島スポーツアイランド推進事業	市町村	徳之島町	スポーツ団体及び文化合宿を対象に、合宿支援事業を実施し、スポーツ合宿地としての定着化を促進するとともに、スポーツコミッション組織の育成や地域経済の活性化、交流人口の増加を図る。また、講師を招待しての講演会やスポーツ教室等を開催し、競技力の向上とスポーツ人口の拡大や育成につなげる。	間接	⑤	←	→						2,000	6/10	1,200	200	600	-	3	5	(2)	イ	●	②	【特定重点配分対象】

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考					
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項			目				
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E										
8-35	合宿日本一の”島”推進事業	市町村	天城町	アスリートが快適にトレーニングできる環境を整備するための施設整備や、トップアスリートを招いたスポーツ教室、講演会等を開催し、「日本一のスポーツ合宿の島」として、住民や民間を巻き込みながらスポーツを活用した徳之島観光の新たな魅力の創出や着地型観光につなげ、全体の産業振興を図る。	間接	⑤	←	→						6,000	6/10	3,600	600	1,800	-	3	5	(2)	イ	●	②	【特定重点配分対象】	
8-36	小さな島でもでっかいスポーツ環境創出プロジェクト事業	市町村	知名町	沖永良部島におけるスポーツコミッション組織の育成やスポーツ環境の課題調査、スポーツ合宿による他地域との交流等を支援し、スポーツを通じた産業振興を図る。	間接	⑤	←	→						5,111	6/10	3,066	511	1,534	-	3	6	(2)	イ	●	②	【特定重点配分対象】	
8-37	ヨロンマラソンボランティアモニターツアー事業	市町村	与論町	ヨロンマラソンの開催準備等を行うボランティア体験モニターツアー等を実施し、地域住民との交流促進による地域活性化、大会のサービスの質の向上を目指すとともに、ヨロンマラソンを活用した新規旅行者やボランティア体験を目的とした新しい客層の誘客を図る。	間接	⑤	←	→						2,103	6/10	1,261	210	632	-	3	7	(2)	イ	●	②	【特定重点配分対象】	
8-38	徳之島型モデルICT活用教育推進事業	市町村	徳之島町	離島や小規模校でのICTを活用した少人数指導の良さや手法を県下に発信するとともに、本県の地理的特徴から困難とされる児童生徒同士の学び合いや多様な体験を通じた学習を支援することにより、コミュニケーション能力・コラボレーション能力など21世紀型スキルを養い伸ばす教育の充実、教職員の資質向上を図る。	間接	⑤	←	→						4,137	6/10	2,482	413	1,242	-	3	5	(2)	オ	●	①	【特定重点配分対象】	
8-39	奄美らしい離島留学推進事業	市町村	奄美市外5町村	奄美群島における将来の産業の担い手確保等を図るため、本土等の児童生徒が奄美の自然や文化を肌で感じられるような奄美らしい離島留学の機会を創出するために必要な施策の実施を推進する。	間接	⑤	←	→						31,998	5/10	15,998	3,198	12,802		3	2 3 5 7	(2)	エ	●			
8-40	防災関連施設整備事業	市町村	大和村	避難所機能(集会場や公民館等)の向上を目的とした整備や防災拠点施設等の整備を行う。	間接	⑦ イ	←	→						61,100	5/10	30,550	6,110	24,440	-	2	4						
8-41	ネコ対策事業	市町村	奄美大島5市町村 徳之島3町	ノネコ対策と、その発生源対策を並行して実施することにより、アマミノクロウサギ等の希少野生動物の被害を防止し、独自の在来生態系の保全に資する。	間接	⑦ エ	←	→						65,472	5/10	32,735	6,544	26,193	-	3	2 3 5	(2)	イ				
8-42	奄美大島希少野生動物保護事業	協議会	奄美大島5市町村	奄美大島内での盗採・盗掘を防ぐためのパトロールや外来種の駆除を行い、奄美大島の希少な自然環境を保全する。	間接	⑦ エ	←	→						8,200	5/10	4,100	820	3,280	-	3	2 3	(2)	イ				

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考		
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項			目	
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
8-43	ヤギ被害防除対策事業	市町村	奄美市 大和村 宇検村 瀬戸内町	ノヤギ駆除を行うことで、希少植物の食害や、それに伴う土砂災害、赤土流出による海洋汚染などを防止し、世界自然遺産候補地となっている奄美の自然生態系を保全する。	間接	⑦ 工	<						9,446	5/10	4,722	943	3,781	-	3	2 3	(2)	イ		
8-44	サンゴ礁保全対策事業	市町村 協議会	奄美群島 12市町村	世界自然遺産登録に向けて、オニヒトデ駆除、モニタリング調査を行うとともに、サンゴの再生の手法について調査研究を行う。	間接	⑦ 工	<						21,957	5/10	10,977	3,654	7,326	0	3	2 ~ 7	(2)	イ		
8-45	水産物流通支援事業	市町村	奄美市 外5町	水産物の出荷団体が、奄美群島から沖縄本島まで出荷する際の輸送費の一部を補助することにより、奄美群島における水産業の振興を図る。	間接	⑦ 才	<						14,131	5/10	7,065	1,412	5,404	250	3	2 5 6 7	(2)	ア		

(注)成長戦略推進事業(雇用拡充、人材育成又は交流人口拡大を図るために必要となる事業)に該当する事業については、「成長戦略推進事業」欄に「●」印を記入すること。

(注)特定重点配分対象に該当する事業については、「うち特定重点配分対象」欄に、事業開始からの年数を丸囲い文字で記入すること。(例:2年目→「②」)

※ 事業分類の欄は、奄美群島振興交付金交付要綱第3条に規定する交付対象事業の区分を記載すること。

指導監督事務費

(単位:千円)

番号	交付対象事業 の名称	事業主体	市町村名	交付対象経費の概要	交付 対象 事業 の番号	交付対象事業費			備考	
						A	交付 率	交付金 交付額 B		負担額
										鹿児島県 C
合 計						6,576	-	3,288	3,288	
成指1	奄美群島成長戦 略推進交付金	市町村等	奄美群島 12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市 町村等による地域の裁量に基づく施策 の展開を支援する交付金を交付する。	成長8	6,576	5/10	3,288	3,288	

8. 令和元年度交付額等

(単位:千円)

地方公共団体名	鹿児島県	交付限度額	交付金交付額		
			既計上額①	追加額②	合計額(①+②)
		749,696	749,696	0	749,696